

# 児童館 こどもひろば



## ドッジボール大会

西児童館では、9月29日にドッジボール大会を行いました。

あいにく雨が降ってしまったため、室内にあるプレイルームでの大会になりましたが、子ども達の大好きな行事の一つです。ボールが当たらないように右へ左へよけながら、歓声をあげて楽しんでいました。

## お月見会

南児童館では、9月11日にお月見会を行いました。自分のおだんごをホットプレートに並べてみんなで焼き、醤油やきな粉をつけいろいろなお味のおだんごを食べ、楽しいひと時を過ごしました。14日の十五夜様では、まんまるいきれいなお月さまが見られました。



## 11月の行事予定

### ●西児童館 ☎(84)2321

- バドミントンで遊ぼう 6日(木)
- ちびっこ広場 7日(金)
- 昔遊び 10日(月)
- 雑巾がけに挑戦 12日(水)
- 絵本の読み聞かせ 19日(水)
- ちびっこ広場 21日(金)
- ぷよぷよ人形作り 25日(火)
- 手作りクッキング 27日(木)

### ●南児童館 ☎(84)3456

- ママといっしょ 6日(木)
- ドッジボール大会 6日(木)
- ママといっしょ 13日(木)
- 長縄跳び大会 13日(木)
- クリスマスモニュメント作り 17日(月)
- ママといっしょ 20日(木)
- ママといっしょ 27日(木)
- みんなでクッキング 27日(木)



## 学校コーナー

### 自然からのプレゼント

#### 五霞西小学校

「ここにもまだあるよ。」

脱穀が終わり、わらを運ぶ子どもたちからこんな声が聞こえてきました。一粒でも無駄にしないと、わらに残ったお米を探しているのです。今年も、「豊作」という言葉を聞いて、子どもたちの表情が変わりました。

5月。地域の方に指導を受けながら、子どもたちは、学校の田んぼに慣れない手つきで苗を植えました。曲がっていたり、束が多すぎたりしていました。おいしのお米が植えよう、みんな楽しんで待ちました。

9月。それから4ヶ月が経って、稲は子どもたちの胸に届くほどに大きく生長しました。そして、去年の倍もあるという30kgほどの収穫。子どもたちの手では、脱穀が終わらず、残りは機械で行いました。

今回このように豊作だったのは、子どもたちの願いが叶ったとか、管理に慣れてきたということもありますが、何よりも自然の力。田んぼが備えていた栄

養、気温、日照時間、病気の有無、いろいろなことが重なってのことだと、子どもたちと考えました。自然によってこれほどまでに左右されるという事実は、豊作への感謝の気持ちを増させたようでした。子どもたちは、脱穀の済んだ稲の中に残る、ほんの少しの穂を自ら摘み出したのです。

どんなに機械化が進み、よい肥料が開発されようと、自然の力を超えることはできません。子どもたちは、自然の中で生かされているのだということを、少しでも感じられたのではないのでしょうか。

今、収穫したお米を乾燥させて、みんなで食べる日を心待ちにしています。また、子どもたちは、一生懸命摘んだ稲の穂を見て、「これでほうきができそう。」「わらは、野菜を育てるときに下に敷くといいんだってよ。」と話し合いながら、活用方法を調べています。稲から取れる「米」「わら」「もみ」が「ぬか」、全てを生活に生かそうというのです。

自然がわたしたちにくれたプレゼント。それを大事にすることは、自然に感謝すること、自然にお返しすること。そして、それを感じている子どもたちは、全員笑顔浮かべています。

